

文化芸術振興の重点項目	令和5年度の主な取り組み (実績)	令和6年度の主な取り組み (予定)
「まちの記憶を継ぐ・活かす」 「まちへの愛着と誇りを育てる」 *地域文化財事業等による地域の魅力の掘り起しを通して、新宿のまちのイメージが新宿駅周辺だけではないことを改めて発信 *地域センターを活用した文化芸術団体の活動の促進 *区立博物館・記念館での事業展開、区内にある様々な地域資源の顕在化 *新宿の歴史や自然に注目する活動	◆地域文化ネットワークの推進 ・文化ネットワーク(2回)、ふれあいトーク(7件)、「新宿100景」パネル展示・講演会、ワークショップ等地域との連携、駅からハイキング等の地域への協力・支援 ◆地域センターを活用した文化芸術団体の活動 ・集会室、多目的ホール等を活用し、文化芸術活動団体の練習等の活動を支援 ◆歴史文化探訪 ・まち歩きを6回実施 ◆漱石山房関連事業 ・令和5年度来館者数53,873人(有料15,771人、無料38,102人) ・「夏目漱石と野上豊一郎・弥生子」観覧者数4,321人、「ああ漱石山房」観覧者数674人、「漱石・修善寺の大病と主治医・森成麟造」観覧者数4,980人、「『硝子戸の中』と漱石のみた東京」観覧者数5,480人、「夏目漱石と漱石山房 其の一」観覧者数5,620人 ・九日会イベント2回実施 参加者139人 ・記念講演会2回実施 参加者93人 ・夏目漱石関連の文学・俳句・学芸員講座3講座実施、参加者延214人 ・夏休みこども講座実施 参加者19組 ・夏目漱石コンクール(読書感想文、絵画) 開催 ・スタンプラリーの実施、Youtubeで配信を実施 ・「紅葉と鏡花」イベントを有観客で開催 ・夏目漱石記念施設整備基金への寄付呼びかけ(令和5年度末までに3,216件162,931千円) ◆新宿歴史博物館における展覧会等の開催 ・特別展「生誕120周年記念 林芙美子展」観覧者数3,965人 ・所蔵資料展「戦前の新宿」、「新宿の画家たち」、「震災からモダン都市新宿へ」、「歳時記 暮らしの中の祈り」観覧者数計7,734人 ◆歴史文化に関する講座、講演会の実施11講座・講演会、参加者延1,594人 ◆文化財の保護保存及び発信 ◆区内のさくらスポットを紹介するドローン撮影動画YouTubeで配信、チラシ20,000部作成	◆地域文化資源ネットワークの推進 ・文化ネットワーク加盟団体との連携強化を進め、定期的に連絡会を開催 ・地域内の加盟団体等と連携し、広報活動や協働イベント・講座等の事業を実施 ◆地域センターを活用した文化芸術団体の活用 ・集会室、多目的ホール等を活用した文化芸術団体の活用 ・地域活動団体と連携した祭りやコミュニティ事業の実施 ◆歴史文化探訪 ・史跡ボランティアが企画運営に参画するまち歩き 6回開催 ◆漱石山房関連事業 ・関連講座・講習会開催 ・九日会イベント、情報発信イベント、夏目漱石コンクールの開催 ・アニメ・漫画を活用したイベント開催 ◆新宿歴史博物館における展覧会等の開催 ・「江戸の水道 玉川上水」 ・「歳時記 暮らしの中の祈り」 ・「いろいろなモノ これは何でしょう」 ・「写真と絵画でみる東京風景」 ◆歴史文化に関する講座、講演会の企画、実施 ◆文化財の保護保存及び発信 ◆さくらマップの発行 ・ドローン撮影動画YouTube配信(神田川、外堀沿い等)
「子どもの生きる力と豊かな心を育む」 *次世代を担う子どもたちへの文化芸術のアプローチ *地域と文化と子どもたちをつなぐ活用 *区内の文化施設で、学校教育ではできない芸術文化に触れる	◆新宿をふるさとに「乳幼児文化体験事業」 ・わらべうた体験事業 出前講座15回実施 ・乳幼児向け観劇事業「はじめてのおしばい」2回実施 参加者288名 ・期間限定で動画配信を実施 視聴回数延613回 ◆「文化体験プログラム」の展開 ・芸術体験ひろば 参加者102名 ・夏休みこども文化体験プログラム 日本舞踊等9種目実施 参加者271名 ◆「レガス子どもクラブ・子ども未来講座」 17講座32コース 参加者延864人 ・レガス子どもクラブ(363人)、子ども未来講座(501人) ◆音楽鑑賞教室 小学校6年生、中学校2年生を対象に新宿文化センターで実施 ◆演劇鑑賞教室 小学校4年生を対象に新宿文化センターで実施 ◆美術鑑賞教育(対話型美術鑑賞教室) ・小学校29校(小学校4年生以上)・中学校10校及び特別支援学校を対象にSOMPO美術館で実施 ◆新宿歴史博物館と学校との連携 ・社会科見学延べ38校、職場体験3校 等	◆新宿をふるさとに「乳幼児文化体験事業」 ◆「文化体験プログラム」の開催 ・アンケート結果を踏まえ、見直しを行ったプログラム内容で、継続して実施 ◆「レガス子どもクラブ・子ども未来講座」 ・「短期子どもクラブ」を4コースへ増設 ・年間を通して継続的にスポーツや文化的な体験ができるコースを12コースで実施 ◆音楽鑑賞教室 小学校6年生、中学校2年生が対象 ・東京交響楽団と連携 ◆演劇鑑賞教室 小学校4年生が対象 ◆美術鑑賞教室(対話型美術鑑賞教室) ・小学校29校(小学校4年生以上)・中学校10校及び特別支援学校を対象にSOMPO美術館で実施 ◆新宿歴史博物館と学校の連携 ・小中学校からの社会科見学、職場体験の受け入れや、新宿の歴史・文化に関する新たな学校授業メニューの提案、学芸員による授業支援の実施
「新宿からの文化芸術を創る・発信する」 *新宿フィールドミュージアム *新宿クリエイターズ・フェスタ 「新宿のまちに人を惹きつける」 *新宿観光振興協会による取り組み 「多様な人と人をつなげる」 *多文化共生のまちづくり *増加する高齢者の文化芸術への関わり方 *障害者の文化芸術活動の推進、参加の機会の創出	◆「来て・見て・楽しい 新宿フィールドミュージアム2023」の開催(10月～11月) 138団体、124イベント、参加観覧者数(来場者、配信による視聴):277,195人 協議会主催イベント:読者プレゼント企画 「SHIN-ONSAI(しんおんさい)2023」有観客で実施 ◆「新宿クリエイターズ・フェスタ」パブリックアート設置検討中 ◆歌舞伎町の公共空間・施設の活用 ・シネシティ広場、区立大久保公園、ゴジラロード(セントラルロード)など公共空間や施設を活用した各種イベントの実施 開催件数:56回、開催日数294日 ・区役所通りイルミネーション実施 ◆新宿文化観光資源案内サイト「温故知しん！じゅく散歩」を運用 (入力件数1,349件、公開件数907件) ◆舞台芸術鑑賞機会(新宿文化センター) ・新宿文化センターまつり(避難訓練) 304人 ・新宿春の楽しいジャズ祭り 1,322人 ・沖縄音楽フェスティバル 1,253人 ◆新宿観光振興協会による取り組み ・「新宿まちフェス」を開催 ・区内の歴史・文化・観光スポット等を紹介する5地区5言語6種のマップ配布 254,683部 ・観光情報誌「新宿plus」(日本語)を年2回発行 16万部 ・観光振興協会のホームページにて文化・観光情報を発信 1,427,889ビュー ◆多文化交流事業 ・日本文化体験イベント「国際交流 四季を楽しむ日本の文化」参加者28名 ・日本語スピーチコンテスト「しゃべれおん」発表者16名 ・しんじゅく謎解きワールドタウン 参加者2,621名 ◆高齢者福祉大会 ・高齢者クラブ連合会との共催により開催 出演団体46団体 ◆障害者の文化芸術活動 ・障害者作品展 ・ぼれぼれアート展 区内10か所で開催	◆「来て・見て・楽しい 新宿フィールドミュージアム2024」の開催(10月～11月) ・コアイイベント「SHIN-ONSAI(しんおんさい)2024」実施 ◆「新宿クリエイターズ・フェスタ」パブリックアート設置検討中 ◆歌舞伎町の公共空間・施設の活用 ・シネシティ広場、区立大久保公園、ゴジラロード(セントラルロード)など公共空間や施設を活用した各種イベントの実施 ◆新宿文化観光資源案内サイト「温故知しん！じゅく散歩」を運用 ◆舞台芸術鑑賞機会(新宿文化センター) ・国内外の優れた公演の鑑賞の機会を提供 ◆新宿観光振興協会による取り組み ・区内の歴史・文化・観光スポット等を紹介する5地区5言語6種のマップを発行 ・観光情報誌「新宿plus」(日本語)を年2回発行 16万部 ・観光振興協会のホームページにて充実した文化・観光情報を発信 ◆多文化交流事業 ・国際交流区民のつどい(ひなまつり) ・日本語スピーチコンテスト「しゃべれおん」 ・しんじゅく謎解きワールドタウン ◆高齢者福祉大会の開催 ◆障害者の文化芸術活動 ・障害者作品展、ぼれぼれアート展を開催 ◆「沖縄音楽フェスティバル」開催 ◆「国際都市新宿・踊りの祭典」開催